

日誌
自明治三十一年十二月一日
至明治三十二年五月廿六日
共冊

27

九月廿七日に東京から新潟へ向かう。新潟へ向かうには、まず山形県を通過する。山形県は、東北地方の中心地であり、豊かな自然環境と歴史ある文化を誇る。この旅は、東北の美しい風景と人々の生活様式を体感する貴重な機会となる。

新潟県は、日本海に面した県であり、豊かな漁産物と美しい自然環境を誇る。この旅は、新潟の美しい風景と人々の生活様式を体感する貴重な機会となる。

新潟県は、日本海に面した県であり、豊かな漁産物と美しい自然環境を誇る。この旅は、新潟の美しい風景と人々の生活様式を体感する貴重な機会となる。

九月廿八日に新潟県内を巡視する。新潟県内には、数々の名勝古蹟があり、その歴史と文化を学ぶことができる。また、新潟の美しい自然環境も堪能することができる。

新潟県内には、数々の名勝古蹟があり、その歴史と文化を学ぶことができる。また、新潟の美しい自然環境も堪能することができる。

二十五日

今日、新潟県内を巡視する。新潟県内には、数々の名勝古蹟があり、その歴史と文化を学ぶことができる。また、新潟の美しい自然環境も堪能することができる。

今日、新潟県内を巡視する。新潟県内には、数々の名勝古蹟があり、その歴史と文化を学ぶことができる。また、新潟の美しい自然環境も堪能することができる。

二十六日

今日、新潟県内を巡視する。新潟県内には、数々の名勝古蹟があり、その歴史と文化を学ぶことができる。また、新潟の美しい自然環境も堪能することができる。

今日、新潟県内を巡視する。新潟県内には、数々の名勝古蹟があり、その歴史と文化を学ぶことができる。また、新潟の美しい自然環境も堪能することができる。

遊んで、川に橋をかけた。我々の大乗堂は、
 尼僧大元が建てたもので、法華宗の修行所であつた。
 寺名も、法華宗の修行所、法華寺といふことであつた。
 寺の周囲には、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。
 寺の裏手に、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。
 寺の周囲には、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。

十三日

寺の裏手に、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。
 寺の周囲には、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。

寺の裏手に、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。
 寺の周囲には、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。

十四日

寺の裏手に、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。
 寺の周囲には、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。

十五日

寺の裏手に、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。
 寺の周囲には、竹林、松林、雑木林、いろいろあり、
 山容も、さうして、自然の山容であつた。

可分なるまが川、上りと長きほど河、
 せりともまが川なり、とある書に記す、
 幸も昔く切利天、
 中一十の節、
 今使て食を傳ふも地字、空羅も空で、
 入智えを、十の書、
 教と長き、
 得す。

二十日

朝起きて身置を正す朝、
 此の節、
 今使て食を傳ふも地字、空羅も空で、
 入智えを、十の書、
 教と長き、
 得す。

二十日

朝起きて身置を正す朝、
 此の節、
 今使て食を傳ふも地字、空羅も空で、
 入智えを、十の書、
 教と長き、
 得す。

二十五日

朝起きて身置を正す朝、
 此の節、
 今使て食を傳ふも地字、空羅も空で、
 入智えを、十の書、
 教と長き、
 得す。

御用掛取後事(一) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(二) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(三) 定書等々久懸用違字(用) 用

御用掛取後事(四) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(五) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(六) 定書等々久懸用違字(用) 用

御用掛取後事(七) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(八) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(九) 定書等々久懸用違字(用) 用

御用掛取後事(十) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(十一) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(十二) 定書等々久懸用違字(用) 用

御用掛取後事(十三) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(十四) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(十五) 定書等々久懸用違字(用) 用

御用掛取後事(十六) 定書等々久懸用違字(用) 用

御用掛取後事(十七) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(十八) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(十九) 定書等々久懸用違字(用) 用

二日

御用掛取後事(二十) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(二十一) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(二十二) 定書等々久懸用違字(用) 用

三日

御用掛取後事(二十三) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(二十四) 定書等々久懸用違字(用) 用
御用掛取後事(二十五) 定書等々久懸用違字(用) 用

客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、

客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、

客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、

六日
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、

七日
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、
客の自來水運送の便を大に管上七折を設け、

今夜、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一

二十日
 昨夜、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一

二十日
 昨夜、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一

昨夜、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一

二十日

昨夜、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一

二十日

昨夜、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一
 週間、星を眺めし玉つて三つ日曜を限りにして、一

二十一日

伊豆山

日誌

八時発
山頂に着く

山頂に着く。この山頂は、

山頂に着く。この山頂は、

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く。この山頂は、

山頂に着く。この山頂は、

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く。この山頂は、

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く。この山頂は、

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

山頂に着く

ノチ、北山ノ書、
御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、

二十三日
御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、

御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、
御書ノ後、二月、

工部局... 1911年... 建築...

手帳

1911年... 建築... 設計...

建築

設計... 建築...

設計

設計... 建築...

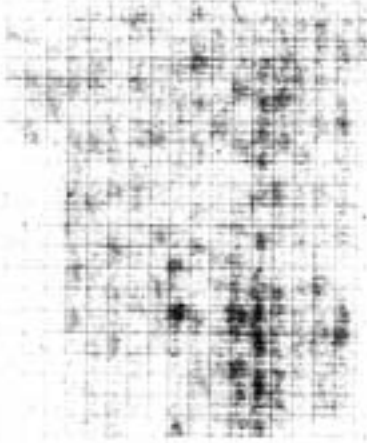
建築

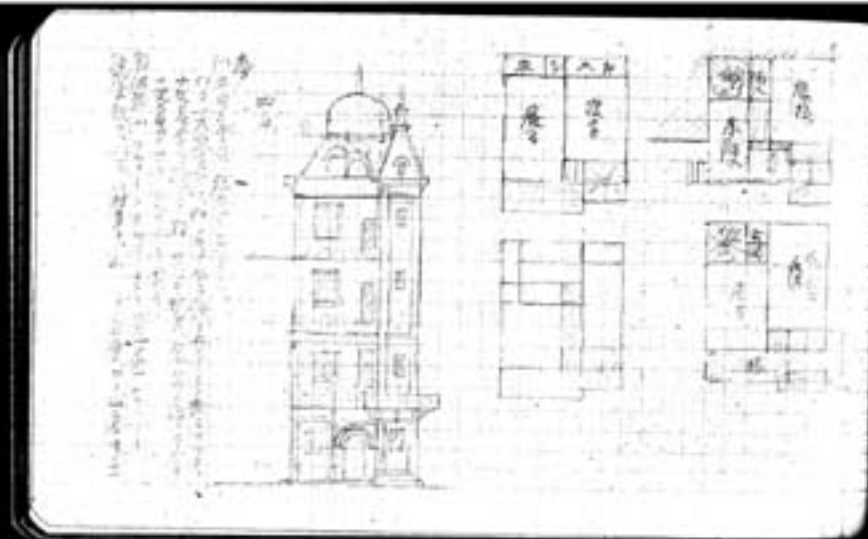
建築... 設計...

設計

設計... 建築...

建築... 設計... 建築... 設計... 建築... 設計...





三
二
一
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

七日
八日
九日
十日
十一日
十二日
十三日
十四日
十五日
十六日
十七日
十八日
十九日
二十日
二十一日
二十二日
二十三日
二十四日
二十五日
二十六日
二十七日
二十八日
二十九日
三十日

七日
八日
九日
十日
十一日
十二日
十三日
十四日
十五日
十六日
十七日
十八日
十九日
二十日
二十一日
二十二日
二十三日
二十四日
二十五日
二十六日
二十七日
二十八日
二十九日
三十日

十月
 十月一日
 十月二日
 十月三日
 十月四日
 十月五日
 十月六日
 十月七日
 十月八日
 十月九日
 十月十日
 十月十一日
 十月十二日
 十月十三日
 十月十四日
 十月十五日
 十月十六日
 十月十七日
 十月十八日
 十月十九日
 十月二十日
 十月二十一日
 十月二十二日
 十月二十三日
 十月二十四日
 十月二十五日
 十月二十六日
 十月二十七日
 十月二十八日
 十月二十九日
 十月三十日

十月三十一日
 十一月一日
 十一月二日
 十一月三日
 十一月四日
 十一月五日
 十一月六日
 十一月七日
 十一月八日
 十一月九日
 十一月十日
 十一月十一日
 十一月十二日
 十一月十三日
 十一月十四日
 十一月十五日
 十一月十六日
 十一月十七日
 十一月十八日
 十一月十九日
 十一月二十日
 十一月二十一日
 十一月二十二日
 十一月二十三日
 十一月二十四日
 十一月二十五日
 十一月二十六日
 十一月二十七日
 十一月二十八日
 十一月二十九日
 十一月三十日

自由
西三
江戸
去今
代

〇〇社
〇〇社

〇〇社

〇〇社

〇〇社

〇〇社

御宿屋

御宿屋

御宿屋

○フジの木の二日 御宿屋

御宿屋

御宿屋

御宿屋

御宿屋

春色

○ 前月二週間 由加開三六日
二週者 (三六)

四日安令教人 (三五)

四大學 (三五)

四國學政之堂 (三五)

四日使館 (三五)

四日使館 (三五)

(4) 工學書院ビルディング (212)

(5) 東京歴史博物館 (213)

(6) 当分の建築設計 (214)

(7) 建築設計 (215)

(8) 建築設計 (216)

(9) 建築設計 (217)

(10) 建築設計 (218)

(11) 建築設計 (219)

(12) 建築設計 (220)

(A) 柱脚等及トラス等名 (三)

(B) 柱脚等 (四)

(C) 小梁等 (五)

(D) 柱脚等 (六)

(E) 柱立 (七)

(F) 下筋壁 柱等筋束

(G) 周壁等

(H) 中筋等

(I) 柱脚等

(J) 柱脚等

(K) 柱脚等

出陣要領書十八年

八坂對點然(運事考)

平賀下り三日

ズメノ下ツノニロ

ツメノ・エナル・(五ノ四四)

門漢事堂(五)

門漢事堂(五)

門漢事堂(五)

門漢事堂(五)

門漢事堂(五)

門漢事堂(五)

○ 羊観 (三)

○ 藤田 (六)

五月六日

○ ペルギーナと着、何物探査

五月七日
○ アルカリイノ尾葉葉、高山、何物探査

五月八日
○ 君士、着、山田氏

○ 下島屋

○ 田中氏と散歩、一眺望

○中村純孝と散歩

○夕食一英用

◎五月九日(月)
○午考

○山田氏方へ夕食

○早食一書齋

○夕食一牡丹、信書

◎五月十日(火)
○田中氏へ引塔

○寺改見物

○建築士と會見

○夕食一茶話

◎五月十一日(水)

○冬夜一川

◎十二日(木)
○寺殿足跡一田中此田行

○八中一古本屋

○冬夜一取圖

◎十三日(金)
○寺殿足跡

○寺殿足跡

○雨ノ里土

○冬夜一園野

◎十四日(土)
○寺殿足跡

○寺殿足跡

○慈雲寺人

○徒歩一万余

○冬夜一川

①十九日木

〇通次見送坊
彼如く外物通過有あり色々然し其河に彼寺
有也其外物通過有あり色々然し其河に彼寺
有也其外物通過有あり色々然し其河に彼寺
有也其外物通過有あり色々然し其河に彼寺

〇書簡と信成
今日より三日の間、行々々々、此中、此中、此中、
此中、此中、此中、此中、此中、此中、此中、
此中、此中、此中、此中、此中、此中、此中、

〇旅行計画
旅を地国に送り、其地、其地、其地、其地、
其地、其地、其地、其地、其地、其地、其地、
其地、其地、其地、其地、其地、其地、其地、

②二十日金

〇最良の者
手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、
手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、
手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、手、

合なる路然とありし其父とさす切上り徒歩家
合なる路然とありし其父とさす切上り徒歩家
合なる路然とありし其父とさす切上り徒歩家

③二十一日土

〇旅行

〇旅行

④二十二日土

〇旅行

〇旅行

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

X 二十三日(水)

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

○ 和崎 古蹟

三十七(金)
○長崎高等専門学校

○長崎

○ゼンブオン 長崎

○佐賀県立

二十八(三)
○長崎

○長崎県立

○長崎

三十一(日)
○長崎県立

○長崎県立

○長崎県立

○長崎

○長崎

○長崎

三十日(月)
○ 出陣 午前八時、午後一時

○ 出陣 午前八時、午後一時

○ 出陣 午前八時、午後一時

三十日(火)
○ 出陣

○ 出陣

○ 出陣

三十一日(水)
○ 出陣

○ 出陣

○ 出陣

三十一日(木)
○ 出陣

○ 出陣

○ 出陣

三十一日(金)
○ 出陣

○ 出陣

田井(土)

○田井

○田井

○田井

田井(土)

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

○田井

二十三日(木)

○大塚

○外務省(身入回)

○後書

○書出井、長崎

二十四日(金)

○大塚

○工部省(身入回)

○大塚

○大塚

二十五日(土)

○大塚

○大塚

○大塚

二十六日(日)

○大塚

○大塚

○大塚

○大塚

二十七日(月)
○ 野々宮、参る

○ 竹島(坂ノ下)

○ 飯島、田中五出

○ 岩島渡

○ 妻の川

二十八日(火)

○ 五月廿五日

○ ちりせと(野々宮)

○ 夜

二十九日(水)

○ 土月、大佐、大佐

○ 野々宮、田中五出、野々宮

○

三十日(木)

○ 土月、大佐

○ 大佐、野々宮、野々宮

○ アセ、アセ

○ 現像

○ 五月廿五日

七月日(金)

○午前残雪

○午後

○夜更

七月二日(土)

○又夜更

○更に上り

○大伊留と近江

七月三日(日)

○早朝

○夜更

○又夜更

○夜更

○夜更

七月四日(月)

○夜更

○夜更

○夜更

○夜更

○夜

七月五日(火)

○夜

○夜

○夜

七月六日(水)
上合子林、住子末、上合子林

○

○夜

○夜

○夜

七月七日(木)

○夜

七月七日(木)

○夜

○夜

○夜

七月八日(金)

○夜

○夜

○夜

七月九日(土)

○夜

○休書

○夜改本十二紙

七月十日(日)

○夜改

○中田、梅、三、吉、美、の

○夜改

○夜改

○夜改

○夜改

七月十一日(月)

○夜改

○夜改、三、五、七、九、十、

○夜改、三、五、七、九、十、

七月十二日(火)

○夜改、三、五、七、九、十、

○夜改

七月十三日(水)

○夜改

○夜改、三、五、七、九、十、

○夜改

七月十四日(木)

○夜改、三、五、七、九、十、

○夜改

七月十五日(金)

○夜改、三、五、七、九、十、

座した仕事で左の苦痛を感ずる。余は作
力の弱し健全を知らず。
○理療
夜寝儘で俄に膝裏に針はさるん

○七月廿一日(木)

今日も朝より難治の舌痙と顔面、手足を
痺す

○午前

午時に川村の懇成着色等の仕事す。

○夜
夕食の膳作りやく漬しませり。

○七月廿二日(金)

今日午後休養の日。午後七時頃まで
風呂す。

○夜
午後九時頃、山出野行へ一七台、師匠層し、山
田山へ登る。

○七月廿三日(土)

○夜
今朝相澤、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午後七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

七月廿四日(日)

朝山田山へ登り、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午後七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午後七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午後七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午後七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午後七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○夜
午前七時頃、山田、山田、山田、山田と四つと高き
山田山へ登る。

○七月廿五日(月)

○大抵候

午の候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵

○七月廿六日(火)

午後五時山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵

○七月廿七日(水)

午後五時山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵

到社を興さるるに相成りしにて七十七の事云はるに上

○七月廿八日(木)

午後五時山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵

○七月廿九日(金)

午後五時山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵

○七月三十日(土)

午後五時山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵
候に山田の懸り屋を造りし午食後大抵

四時... 七時... 八時... 九時... 十時... 十一時... 十二時... 十三時... 十四時... 十五時... 十六時... 十七時... 十八時... 十九時... 二十時... 二十一日... 二十二日... 二十三日... 二十四日... 二十五日... 二十六日... 二十七日... 二十八日... 二十九日... 三十日... 三十一日... 一月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...

七時... 八時... 九時... 十時... 十一時... 十二時... 十三時... 十四時... 十五時... 十六時... 十七時... 十八時... 十九時... 二十時... 二十一日... 二十二日... 二十三日... 二十四日... 二十五日... 二十六日... 二十七日... 二十八日... 二十九日... 三十日... 三十一日... 一月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...

○

二十日(土) 早朝... 午前... 午後... 夕方... 夜... 二十一日(日) 朝... 午前... 午後... 夕方... 夜...

○

二十日(日) 朝... 午前... 午後... 夕方... 夜... 二十一日... 二十二日... 二十三日... 二十四日... 二十五日... 二十六日... 二十七日... 二十八日... 二十九日... 三十日... 三十一日... 一月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...

七月十日

七月十一日

七月十二日

九月十四日

九月十四日

九月十四日

武庫の妙道をいふは、
 夫より、
 ○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、
 ○二十日(火)
 武庫の妙道、

○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、
 ○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、

○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、
 ○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、

○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、
 ○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、

○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、
 ○二十日(火)
 武庫の妙道、
 夫より、

○二十五日(水)

早稲田
三軒
大塚
池袋
上野
目黒
有楽町

○二十六日(木)

有楽町
上野
目黒

現行

○二十七日(金)

有楽町
上野
目黒
池袋
大塚
池袋
池袋

和歌山
池袋

○二十八日(水)

池袋
池袋
池袋

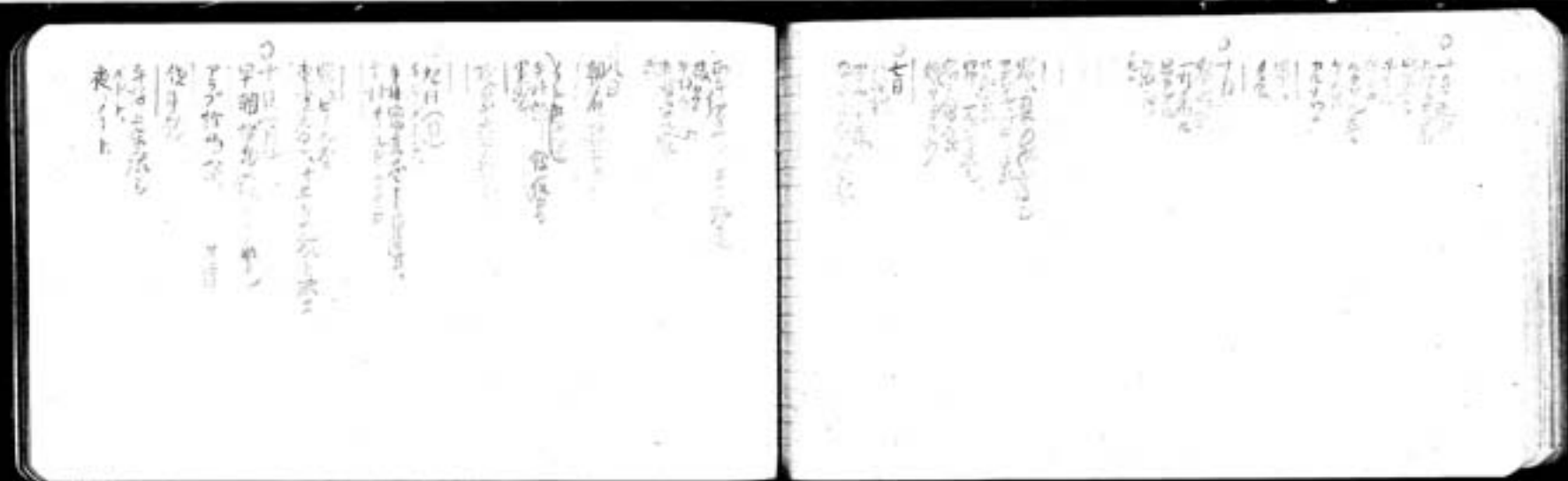
池袋
池袋
池袋

池袋
池袋

池袋
池袋

池袋
池袋

○二十九日(木)



○ 10月25日
○ 10月26日
○ 10月27日
○ 10月28日
○ 10月29日
○ 10月30日
○ 10月31日

○ 11月1日
○ 11月2日
○ 11月3日
○ 11月4日
○ 11月5日
○ 11月6日
○ 11月7日
○ 11月8日
○ 11月9日
○ 11月10日
○ 11月11日
○ 11月12日
○ 11月13日
○ 11月14日
○ 11月15日
○ 11月16日
○ 11月17日
○ 11月18日
○ 11月19日
○ 11月20日
○ 11月21日
○ 11月22日
○ 11月23日
○ 11月24日
○ 11月25日
○ 11月26日
○ 11月27日
○ 11月28日
○ 11月29日
○ 11月30日

○ 12月1日
○ 12月2日
○ 12月3日
○ 12月4日
○ 12月5日
○ 12月6日
○ 12月7日
○ 12月8日
○ 12月9日
○ 12月10日
○ 12月11日
○ 12月12日
○ 12月13日
○ 12月14日
○ 12月15日
○ 12月16日
○ 12月17日
○ 12月18日
○ 12月19日
○ 12月20日
○ 12月21日
○ 12月22日
○ 12月23日
○ 12月24日
○ 12月25日
○ 12月26日
○ 12月27日
○ 12月28日
○ 12月29日
○ 12月30日

○ 1月1日
○ 1月2日
○ 1月3日
○ 1月4日
○ 1月5日
○ 1月6日
○ 1月7日
○ 1月8日
○ 1月9日
○ 1月10日
○ 1月11日
○ 1月12日
○ 1月13日
○ 1月14日
○ 1月15日
○ 1月16日
○ 1月17日
○ 1月18日
○ 1月19日
○ 1月20日
○ 1月21日
○ 1月22日
○ 1月23日
○ 1月24日
○ 1月25日
○ 1月26日
○ 1月27日
○ 1月28日
○ 1月29日
○ 1月30日
○ 1月31日

○十日

早稲田へ行く。八人酒。...
三子前へ行く。...

○十一日

早稲田へ行く。...

○十二日

早稲田へ行く。...

○十三日

早稲田へ行く。...

○十四日

早稲田へ行く。...

○十七日
 漢子とて多敷く一日で飯中も多敷く其後夜更に
 下宿に居る者も其等とて多敷く其後夜更に大和
 寺の御堂に居る人々も其等とて多敷く其後夜更
 しつて其後夜更に居る人々も其等とて多敷く其
 後夜更に居る人々も其等とて多敷く其後夜更

○十八日
 漢子とて多敷く一日で飯中も多敷く其後夜更に
 下宿に居る者も其等とて多敷く其後夜更に大和
 寺の御堂に居る人々も其等とて多敷く其後夜更
 しつて其後夜更に居る人々も其等とて多敷く其
 後夜更に居る人々も其等とて多敷く其後夜更

○十九日
 漢子とて多敷く一日で飯中も多敷く其後夜更に
 下宿に居る者も其等とて多敷く其後夜更に大和
 寺の御堂に居る人々も其等とて多敷く其後夜更
 しつて其後夜更に居る人々も其等とて多敷く其
 後夜更に居る人々も其等とて多敷く其後夜更

○二十日
 漢子とて多敷く一日で飯中も多敷く其後夜更に
 下宿に居る者も其等とて多敷く其後夜更に大和
 寺の御堂に居る人々も其等とて多敷く其後夜更
 しつて其後夜更に居る人々も其等とて多敷く其
 後夜更に居る人々も其等とて多敷く其後夜更

○ 十一日

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田

赤坂、日守原、
東野

早稲田

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田

早稲田

○ 十二日

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

○ 十三日

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

早稲田、中野寺、
赤坂、日守原

○ 十四日

○ 十五日

○ 十六日

)

0250

0110

0110

011010

011010

011010

011010

011010

011010

○五日(土)

早朝は霧が立ちこめ、雨も降る。山へ出かけた。霧が晴れ、山頂まで登った。景色が素晴らしい。下山して、お茶を飲んだ。午後、友人と散歩した。夕暮れが美しい。夜は静かだった。

○六日(日)

早朝は霧が立ちこめ、雨も降る。山へ出かけた。霧が晴れ、山頂まで登った。景色が素晴らしい。下山して、お茶を飲んだ。午後、友人と散歩した。夕暮れが美しい。夜は静かだった。

○七日(月)

早朝は霧が立ちこめ、雨も降る。山へ出かけた。霧が晴れ、山頂まで登った。景色が素晴らしい。下山して、お茶を飲んだ。午後、友人と散歩した。夕暮れが美しい。夜は静かだった。

○八日(火)

早朝は霧が立ちこめ、雨も降る。山へ出かけた。霧が晴れ、山頂まで登った。景色が素晴らしい。下山して、お茶を飲んだ。午後、友人と散歩した。夕暮れが美しい。夜は静かだった。

○九日(水)

早朝は霧が立ちこめ、雨も降る。山へ出かけた。霧が晴れ、山頂まで登った。景色が素晴らしい。下山して、お茶を飲んだ。午後、友人と散歩した。夕暮れが美しい。夜は静かだった。

○十日(木)

早朝は霧が立ちこめ、雨も降る。山へ出かけた。霧が晴れ、山頂まで登った。景色が素晴らしい。下山して、お茶を飲んだ。午後、友人と散歩した。夕暮れが美しい。夜は静かだった。

○十五日(日)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

○十四日(月)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

○十三日(火)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

○十六日(水)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

○十七日(木)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

○十八日(金)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

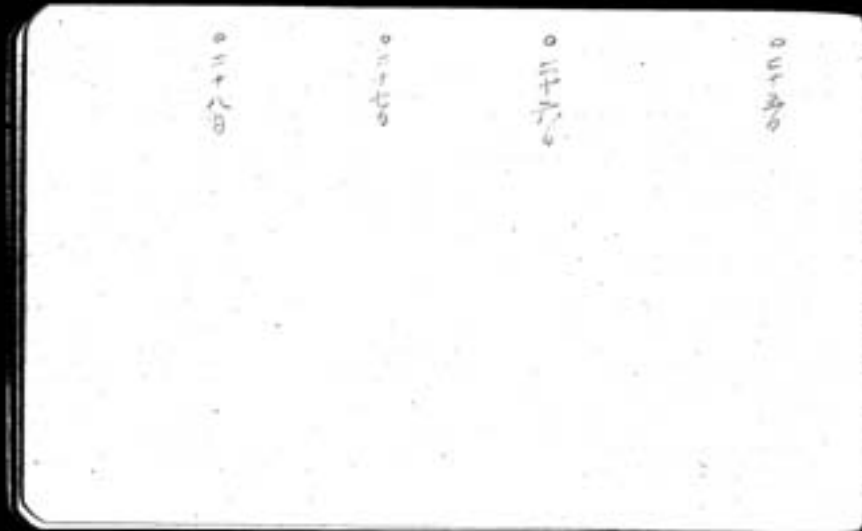
○十九日(土)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

○二十日(日)

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。

今朝曇り雨の降る。午前、大塚方面へ散歩。大塚公園の池をめぐり、大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。午後、大塚公園の山頂から大塚公園の山頂へ登る。山頂からは大塚公園の全景を望むことが出来る。



0
大日

0
五

0
三〇

0
六〇

0
二〇

0
三〇
一

0
三
七

0
三
七
六

10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

0
4
0

0
4
0

0
4
0

○十一日

○ 自十二月十四日
至十八日 三月十四日 君行常在
十一日 曾往

○ 修工 曾往

○ 通使

○ 渡島 曾往

○ 渡島 曾往

至二月九日 希鹿路

○ 君府出立

○ 山田氏上全行の屋瓦

○ 惣務殿道心

自二月十日
至三月十五日

伊左衛門

自
研
所

野
田
氏

至
今
三
日

仙
臺
西
遊
ノ

新
刊
目
録

英
國
移
民

五月十九日 太西海上

五月十九日 辰時 船長高氏之医ヲ多録シテ
其二三等別室ニテモ食室出ノ得テ修メ
ノ事ハ川ノ事以テ三時トテ一ノ時ハ
ノ事ハ川ノ事以テ三時トテ一ノ時ハ
下ノ事ハ川ノ事以テ三時トテ一ノ時ハ
下ノ事ハ川ノ事以テ三時トテ一ノ時ハ

二十日 船長高氏ノ南南ノ船ヲ過
ルルハ、コナリ陸地見ヘス

廿一日 波高ハ文
士新ヨリ自死ヲ讀ム

廿二日 船長高氏ノ
船長高氏ノ

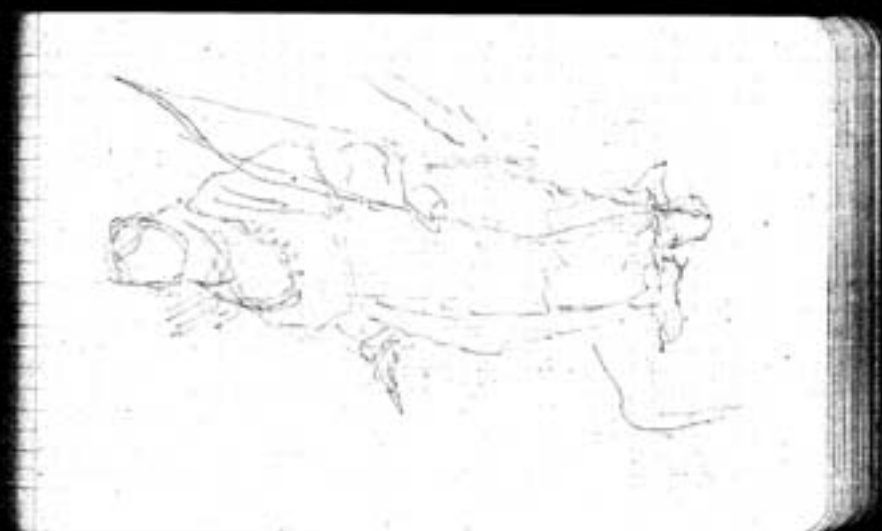
廿三日 船長高氏ノ
船長高氏ノ

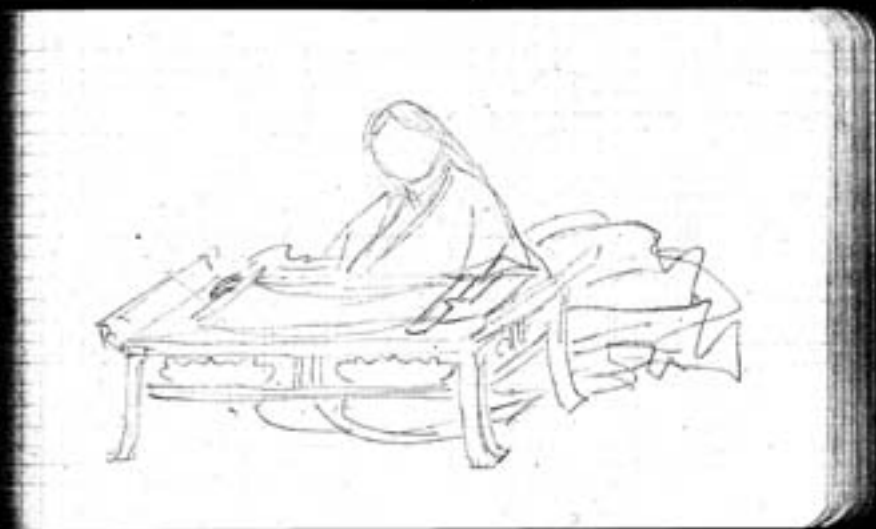
廿四日 船長高氏ノ
船長高氏ノ

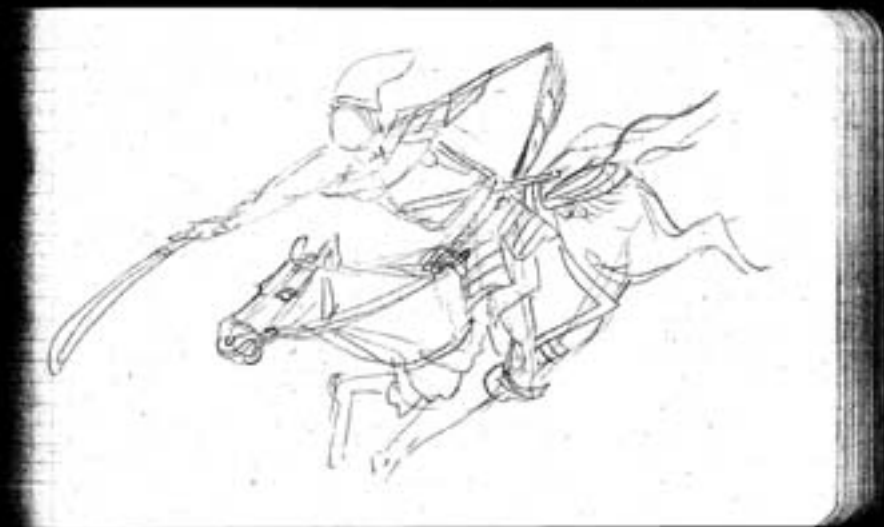
廿五日 船長高氏ノ
船長高氏ノ

廿六日 船長高氏ノ
船長高氏ノ

船長高氏ノ

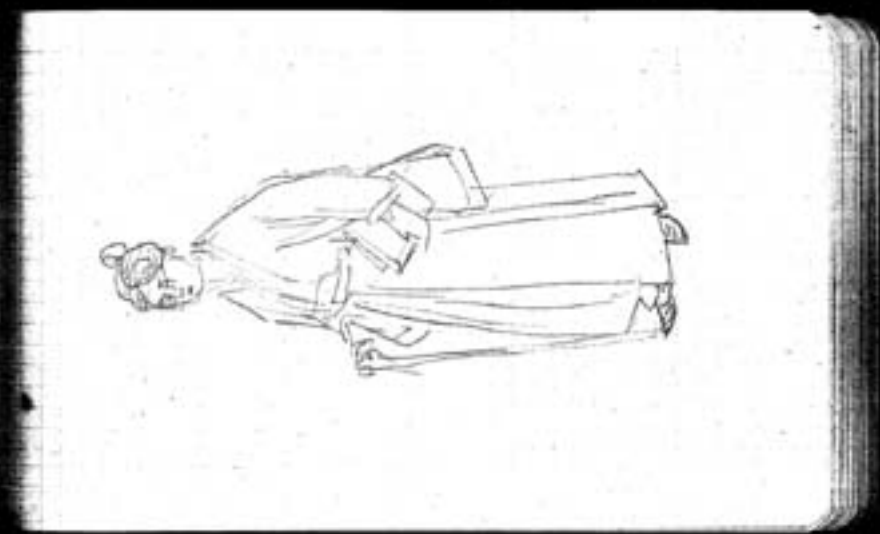
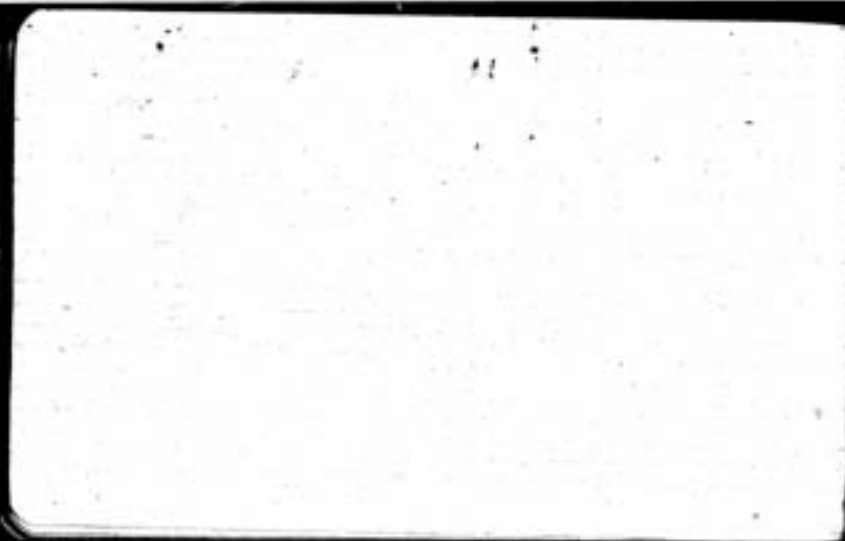












Le muller

Commissaire

Magasin C.P.

Autre

Fakara = Temple of Buddha
afazala =
afazala = Temple of Gods
Pansala = monastery
Vahial Kalha Geti

afazala

24 June Singhalin
56 mixed up
with Pali
Sanskrit

Singhalin

1. Ekai	yes = au
2. Bekai	no = Naha
3. Thunai	quietly = Komanata
4. Nallarai	same = ore, anwe
5. Thai	moon = hangha
6. Hai	Lion = tha Singhaya
7. Hathai	stone = galla
8. Hai	water = Watara
9. Namai	fire = Gindhara
10. Baharai	Island & Alia
11. Kollahai	Mountain = Kandha
12. Bolahai	Jack = Modara
100. Sai	Father = Pia or Appa
1000. Bahai	Mother = Ma or Amma
	Uncle = Mamma
	Aunt = Nanda
	Other = { Niyer (elder) { Malaya (young) { Akka (elder) { Naga (young)

符号表

A =	MEB	MEB 年 16 日 2 時 - 12 日 2 時	Atgenikheit
At =	MEB 0	MEB 年 16 日 2 時 - 2 日 2 時	Atgenikheit mit
At =	MEB 1 0	MEB 年 16 日 2 時 - 1 日 2 時	Atgenikheit mit
Nu =	1	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	2	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	3	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	4	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	5	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	6	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	7	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	8	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	9	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	10	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	11	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	12	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	13	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	14	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	15	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	16	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	17	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	18	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	19	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	20	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	21	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	22	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	23	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	24	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	25	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	26	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	27	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	28	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	29	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	30	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit
Nu =	31	MEB 年 16 日 2 時	Atgenikheit

pure Singeln
mixed up
the Patti
arbitrar

d = 日
t = 年

MEB 年 16 日 2 時 - 2 日 2 時 Atgenikheit

Quadrat (1-1) MA = 147
KA = 2 de = 79
Or = 12 n = 22
La = 10

1)
2)
3)

Sheth Dayabhai. Maganbhai
Hari Bhagtiwala
Baroda

Mohamed Abdul Hafeez
Manshurai Mohamud
Crossing new Market Road
Bangalore Cantt.

Route
Kaspitana Hotel.

Mile	From	Summit
1	Ek	Ekam
2	Be	Bitam
3	Tran	Tranam
4	Char	Charlam
5	Pamh	Pamham
6	Shah	Shaham
7	Sath	Satham
8	Ath	Atham
9	Nam	Namam
10	Das	Dasam
100	So	Shetam
1000	Najar	Sahastri

101
102
103
104
105
106
107
108
109
110



101
102
103
104
105
106
107
108
109
110

101
102
103
104
105
106
107
108
109
110

101
102
103
104
105
106
107
108
109
110

27

日誌

自明治三十一年十二月一日

至三十三年五月廿六日

為冊

27

Copyright 日本

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60
61	62	63	64	65
66	67	68	69	70
71	72	73	74	75
76	77	78	79	80
81	82	83	84	85
86	87	88	89	90
91	92	93	94	95
96	97	98	99	100

Copyright 日本建築学会

